

# 面接のポイント

# 面接の形式や内容（段階別）

	一次面接	▶ 二次面接	▶ 三次面接以降
形式	集団面接が多い。グループディスカッションも。	個人面接が多い。2～3名の集団面接も。	個人面接
相手	若手～中堅クラス（現場担当者）	中堅～管理職クラス（現場責任者）	部長・役員クラス（経営者）
内容	提出書類（履歴書やESなど）に沿った質問が多い。 【形式的／表面的】	自己PR・志望動機から話を発展させ、どんな経験をもとにどんな考えや能力を培ってきたかをみる質問が多い。【応用】	自己PR・志望動機から話を発展させ、本人の意思や考えの本質をみる質問が多い。 【発展】
相手の視点	（第一）印象。一緒に働きたいか。社風に合うか。	会社（その部署）で活躍できそうか。合いそうか。自分の考えを持っているか。	信用できる人か。どんな生き方をしてきたか。入社への意思は固いか。
ポイント	身だしなみや元気の良さなど若者らしい対応を。	質問に対して、自分の考えを素直に伝えていこう。邪念は禁物！	質問に対して、自分の考えを素直に伝えていこう。決断・決心が大切！

# 面接のポイント

## 聞き取りやすい話し方をする

### GOOD

- ・元気に、端的に、語尾まではっきりと話す

### BAD

- ・声が小さい、1分以上話す、語尾が曖昧

## 言葉のキャッチボールを意識する

### GOOD

- ・聞かれたことに的確に答える

### BAD

- ・考えずに早とちりしたり、一方的に話す

## 自分の考えを伝える

### GOOD

- ・自分の行動の理由まで伝えられている
- ・その企業でなければいけない理由が伝えられている

### BAD

- ・話す内容が事実の説明(羅列)だけになっている

## 結論から話す

### GOOD

- ・「結論→理由・具体例→まとめ」の構成で話す

### BAD

- ・散漫な構成、説得力に欠ける、抽象的な内容

# WEB面接の注意点

## ☑できる限りPCを利用する

スマホでも問題ないが画面が揺れて相手に悪印象を与えてしまう可能性があるため、設置の仕方には注意が必要

## ☑カメラは目線の高さに合わせる

カメラと目線の高さは平行になるようにする

※目線よりも低い位置にあると相手を見下ろしているように見えるため

## ☑WEB面接に適した環境を整える

通信速度:回線を安定させるためになるべく有線LANに接続する

マイク/カメラ/利用する部屋/部屋の明るさ等の設定には十分注意する

### 【その他注意点】

- ・周囲の音は相手によく聞こえる
- ・事前にカメラに映る部分をよく確認し、映る範囲については整理整頓しておく

## ☑対面での面接と同じと考える

面接中にメモを見る、タイピングによりメモを取る等は相手に伝わるため、対面での面接と同じと考え、相手の目を見て話す

## ☑緊急連絡先を確認

機械の不具合等による不測の事態に備え緊急時の連絡先(電話番号等)を確認しておくこと

**詳細は  
立教就職ガイド2021 P109参照**

**【表情、身だしなみも忘れずに】**

面接では学生らしい清潔感と快活さが好印象を与えます。

明朗快活な表情や態度は、面接で相手に良い印象を与える大事な要素です。

自分では良いと思っても、ビジネスの社会では「派手」「だらしない」と判断される場合がありますので、社会人に一度見てもらうのも良いでしょう。

普段から態度、姿勢、しぐさ、表情に気を付けることが大切です。企業はあなたの身だしなみからも、人柄や個性を判断しています。

